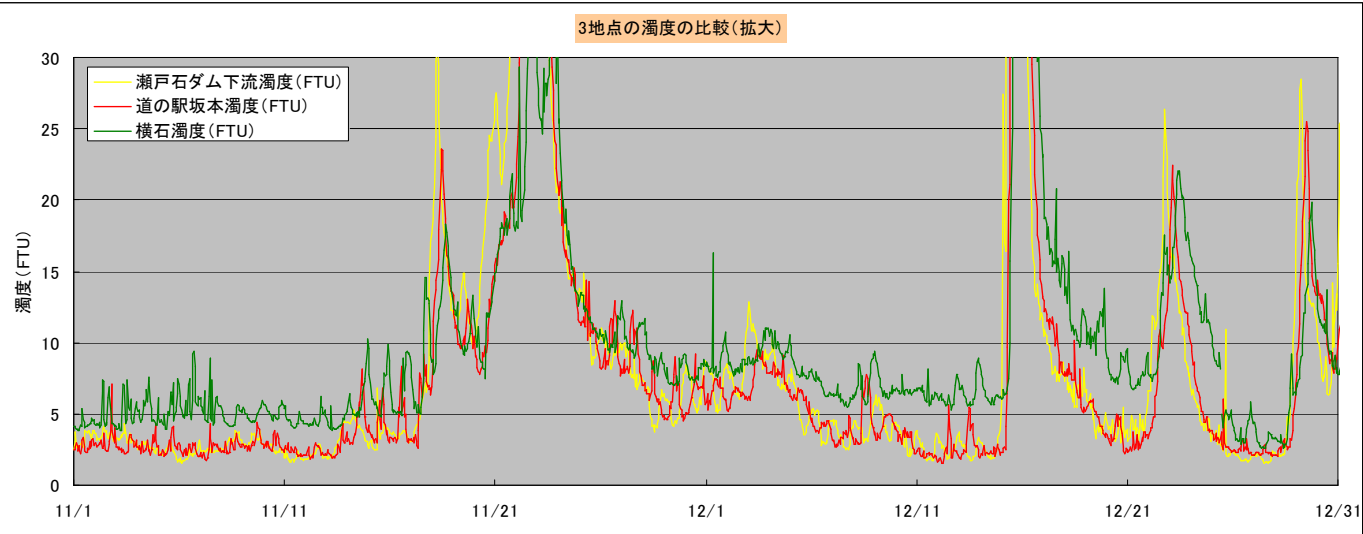
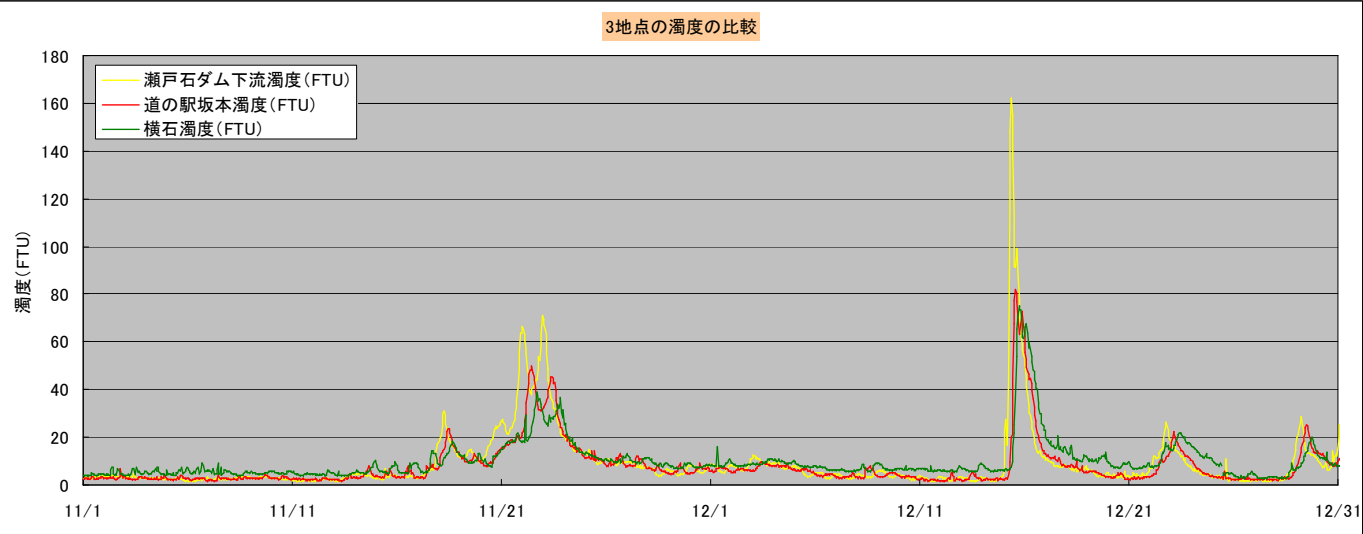


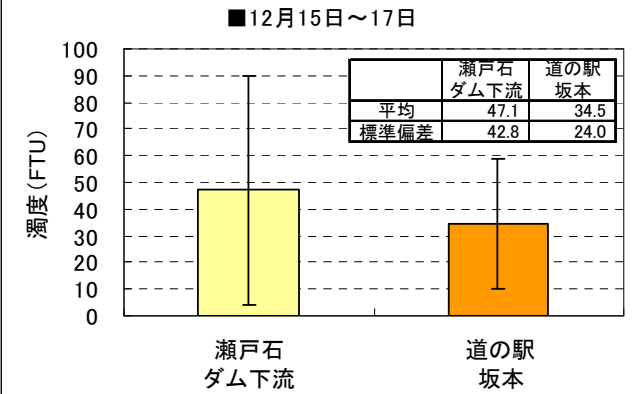
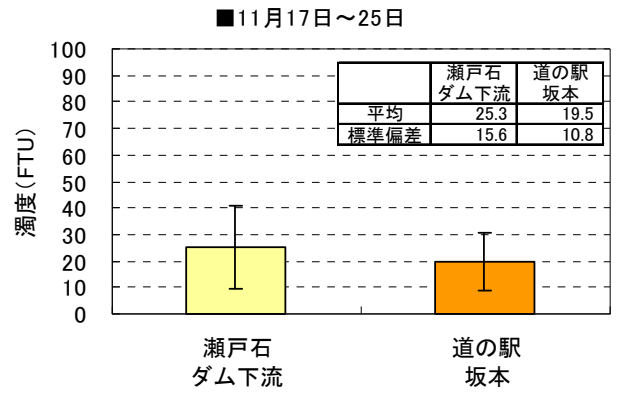
(2) 水質 1) 自動観測(11～12月の本体工事時)

評価項目	視点	今年度(11～12月)の調査結果概要	評価概要
経時的な変化状況	工事による影響(自動観測) ・工事域の上下流の比較 (H24の瀬戸石ダム下流と道の駅坂本との比較)	・道の駅坂本(荒瀬ダム直下流)の濁度は、瀬戸石ダム下流(荒瀬ダム貯水池への流入水)の濁度と比較して、高濁度時(11月17日～11月25日、12月15日～17日など)は低めに、他は同じような挙動を示している。 ・なお、11月17日～11月25日及び12月15日～17日の濁度上昇は、降雨や上流の瀬戸石ダムの水位低下が原因と考えられる。(11月1日より河川内工事に着手した)	・工事による影響(ダム下流の濁り)は特に見られなかったと考えられる。



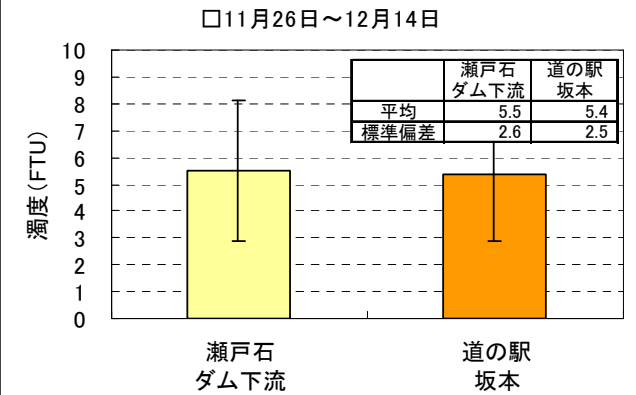
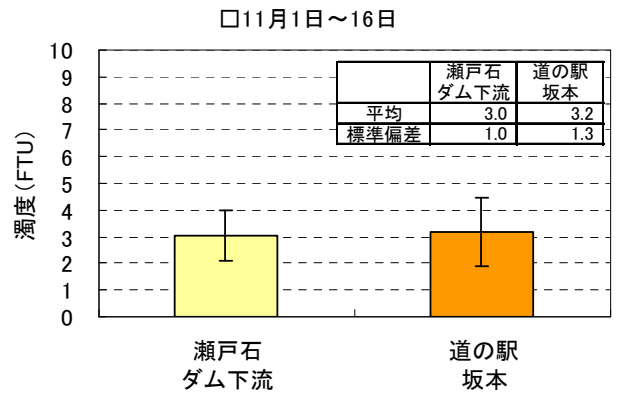
■高濁度時

【瀬戸石ダム下流】>【道の駅坂本】



■低濁度時

【瀬戸石ダム下流】≒【道の駅坂本】



(2) 水質 2) 自動観測(出水時)

【参考資料 P. 17～24 参照】

評価項目	視点	今年度(4～10月)の調査結果概要	評価概要
今年度の出水時濁度の状況	出水時の濁度の時間変化 (自動観測)	・平水時及び出水時の瀬戸石ダム下流(荒瀬ダム貯水池への流入水)と道の駅坂本(荒瀬ダム直下流)の濁度の関係に着目し整理したが、 <u>同じような挙動を示している。</u>	・ <u>ダム貯水池の堆積土砂の影響(ダム下流の濁り)</u> は特に見られなかったと考えられる。

